

塩田 勉 委員

新型コロナウイルスの波は、日本に到達し、都市部からさらに地方へ、そして人々の心の中にまで侵入してきています。未知のものへの恐怖はみな強くもって当然です。しかし大切なことは今一度冷静になり、「正しく恐れる」ことだと思います。新型コロナウイルスだけでなく、多くの感染症に対して、医ケア児者や障害児者は重症化のリスクが高いとされています。これまで通り、手洗いうがいに代表される標準的な感染予防策をしっかりと行ってください。また、長引く発熱や状態の変化によって「適切に医療機関を受診」してください。それに応えられるよう医療機関はこれまで通り準備をします。

ウイルスは目に見えません。外出できないストレスは大きいです。物品不足への不安もあります。しかし、この感染の波はいずれ収束します。「何も咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く」今はこの時なのだと思います。これからも皆様を応援させていただきます。

静岡済生会総合病院 小児科 塩田 勉